



GLORY
writes a new
STORY



GLORY

第78回 定時株主総会

The 78th Ordinary General Meeting of Shareholders

2024年 6月21日

報告事項

2023年度 業績結果



P32~52

世界経済

景気拡大 

- ・ 堅調な設備投資・個人消費

回復に遅れ   

- ・ 不安定な国際情勢が懸念



日本経済

景気は回復基調

- ・ 新型コロナウイルス収束
- ・ 社会経済活動 正常化
- ・ インバウンド需要の持直し

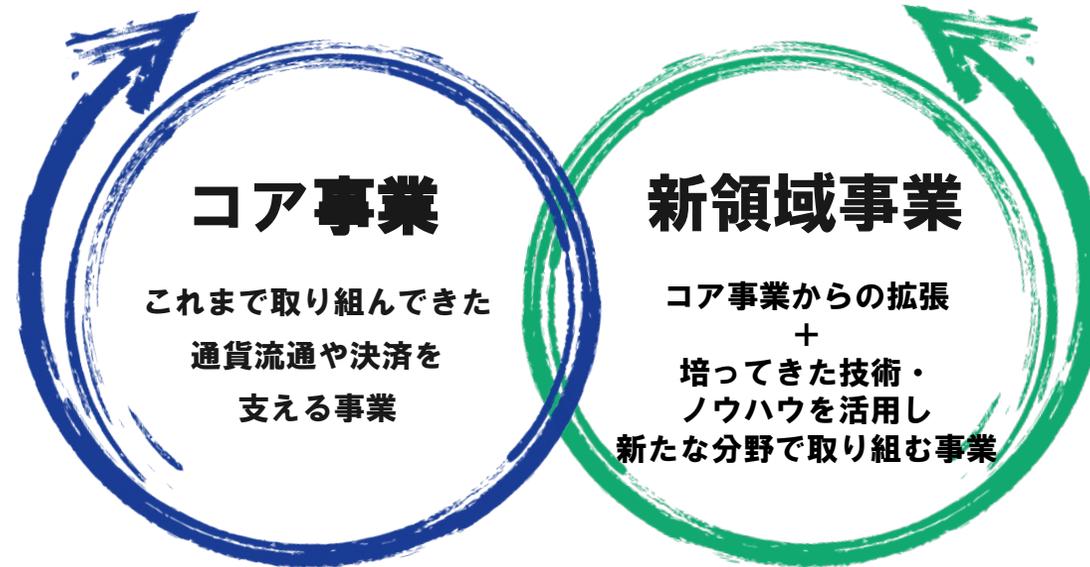
先行き不透明

- ・ 円安進行や物価上昇が継続

2023中期経営計画 (2021~2023年度)

コンセプト

コア事業と新領域事業のクロス成長



売上高

3,000億円

営業利益
(のれん償却後)

300億円

ROE
(のれん償却後)

9.5%

- 人件費高騰・人手不足に伴うセルフ化ニーズ
- 部品調達難が解消し生産が正常化
- 買収による事業領域の拡大

海外市場売上高の推移



▶ 海外 リテール市場

コア事業

- 米国内の連結子会社 2 社の統合を推進し、効率化

Glory Global Solutions Inc. Revolution Retail Systems, LLC

テキサス事務所
機能：保守サービス部門



ウィスコンシン事務所

機能：生産組立工場

- ・グローリー製品
- ・レボリューション製品



シカゴ事務所

機能：米州本部、営業機能





- 新紙幣発行に伴う製品更新や改造が継続
- 製品売上高・保守売上高ともに大幅増加

7月3日 新紙幣発行予定



(億円)

2,000

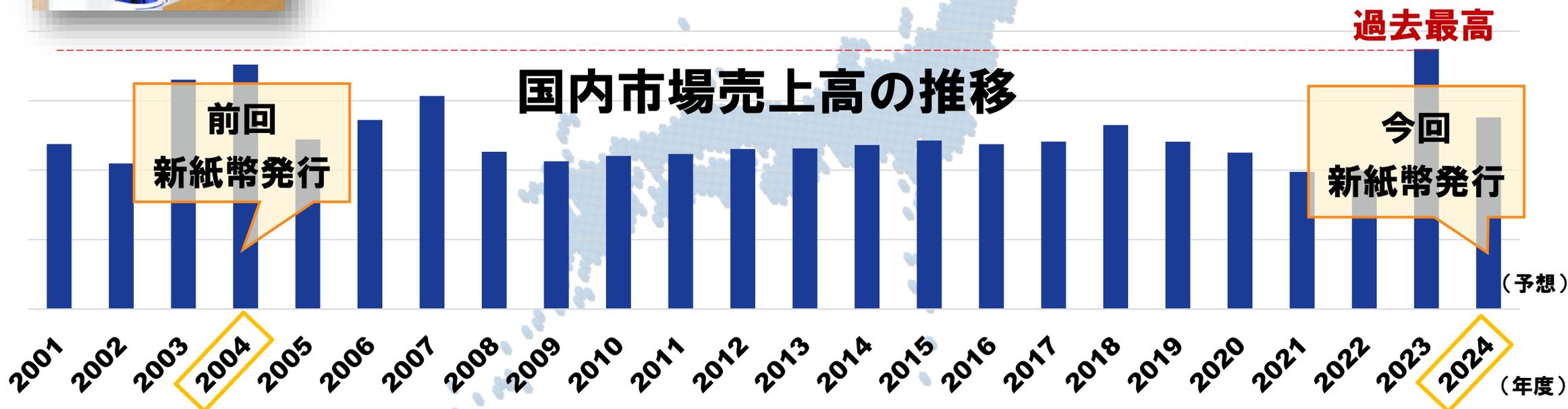
1,500

1,000

500

0

国内市場売上高の推移



遊技市場

- スマート遊技機向けカードシステムの販売が好調に推移





セルフサービスKIOSK

堅調に推移



flooid

- 2024年 1月買収
- 小売業向け
クラウドソリューション
UCPを開発、販売

新しいアプローチ



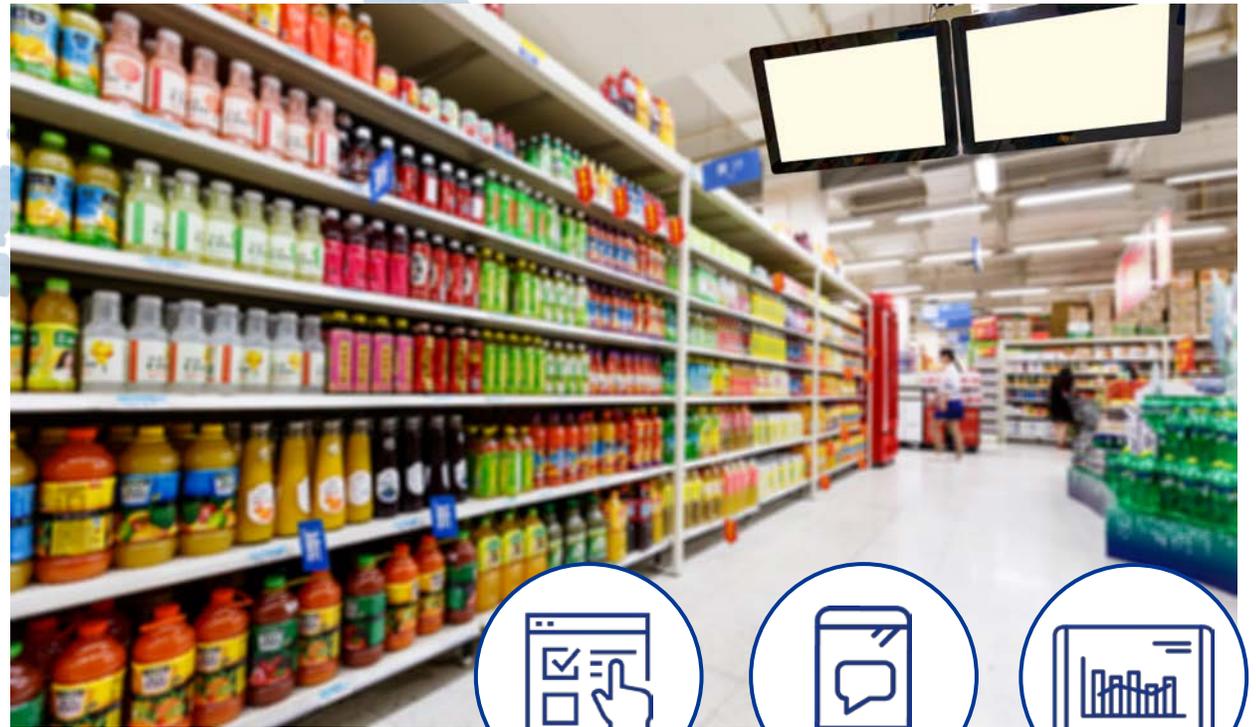
UCP

多様な購入方法を前提とした
共通プラットフォーム。
どこで買物しても同じサービスを提供

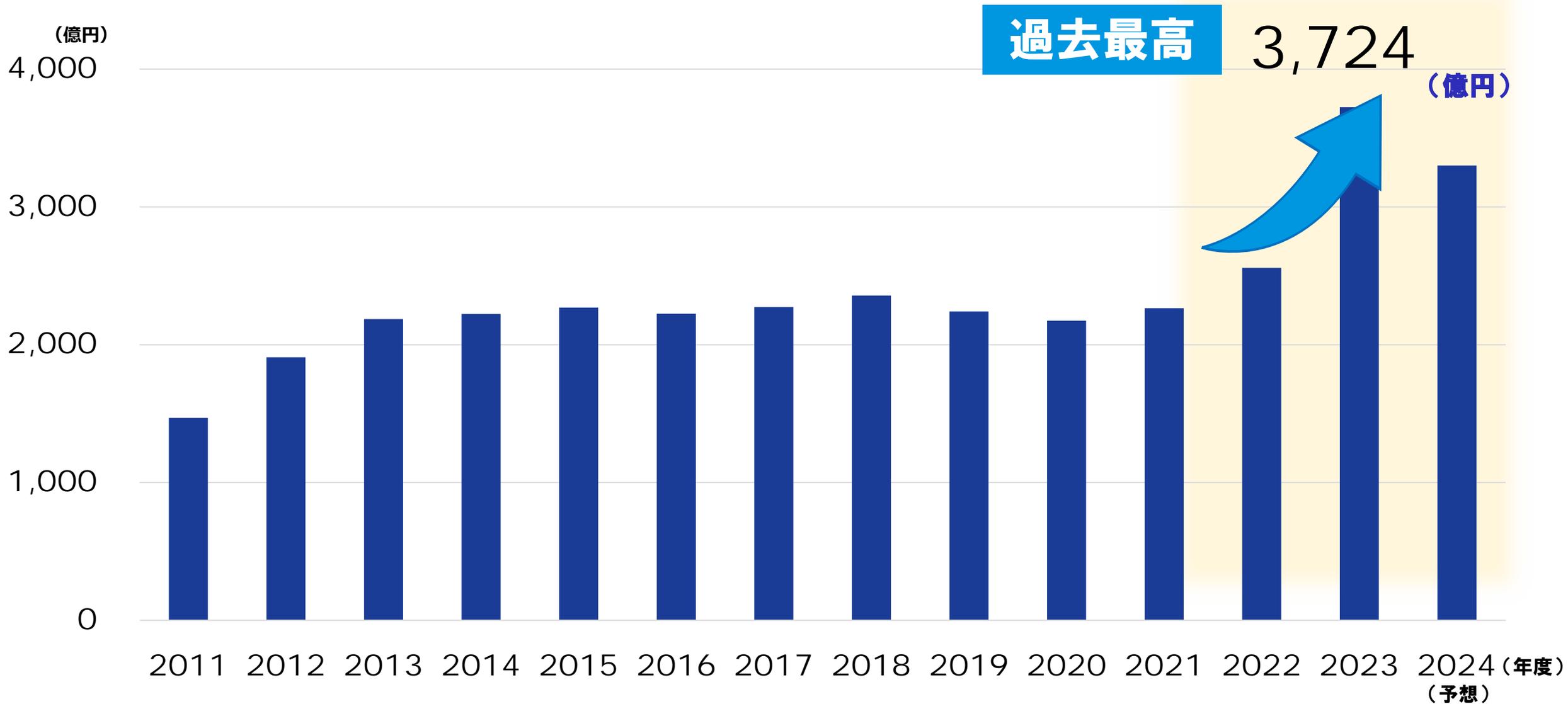
●新サービスBUYZO Media（メーカー広告の配信）

業務提携や
実証実験を実施

BUYZO Media



▶ グローリー全体 連結売上高



▶ 利益（連結）

営業利益

512億円

経常利益

484億円

親会社株主に帰属する
当期純利益

296億円

売上高・利益ともに過去最高を更新

概況

■ 製品

- 「オープン出納システム」
- 窓口用「紙幣硬貨入出金機」
- 「紙幣両替機」

増加

■ 保守売上高

新紙幣発行に伴う改造作業
により保守売上高増加

オープン出納システム
<WAVE シリーズ>



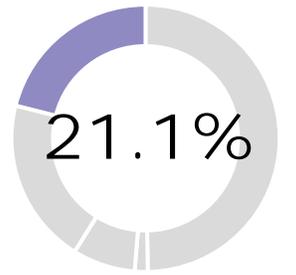
紙幣硬貨入出金機
<RBシリーズ>



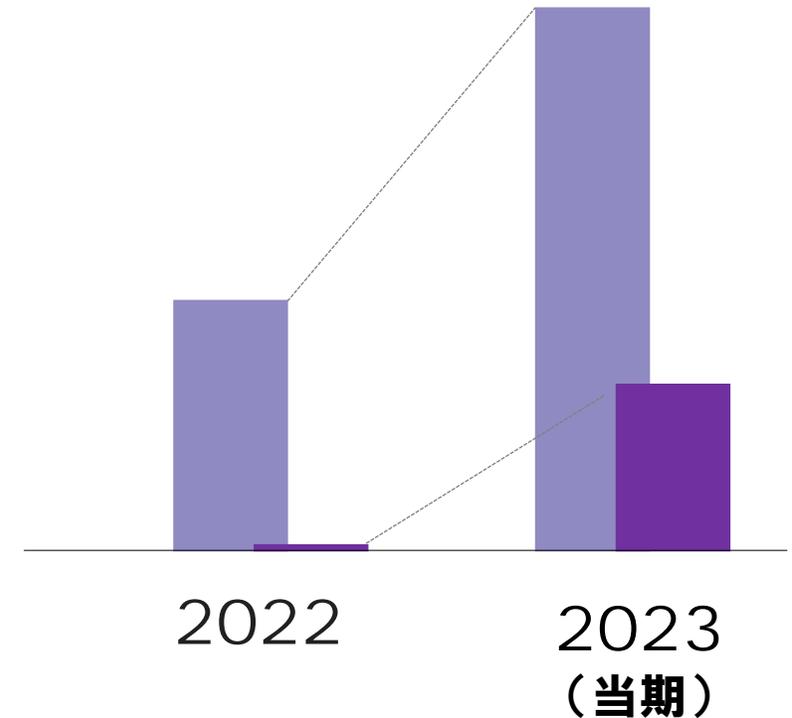
紙幣両替機
<EN700シリーズ>



業績（百万円）



■ 売上高	78,422
■ 営業利益	24,179



概況

■ 製品

- 「レジつり銭機」
- 警備輸送会社向け「売上金入金機」

好調

■ 保守売上高

新紙幣発行に伴う改造作業
により保守売上高増加

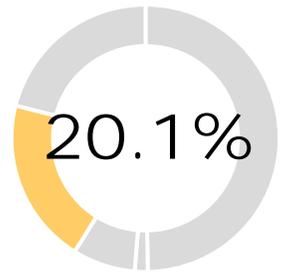
硬貨/紙幣レジつり銭機
<RT/RAD380 シリーズ>



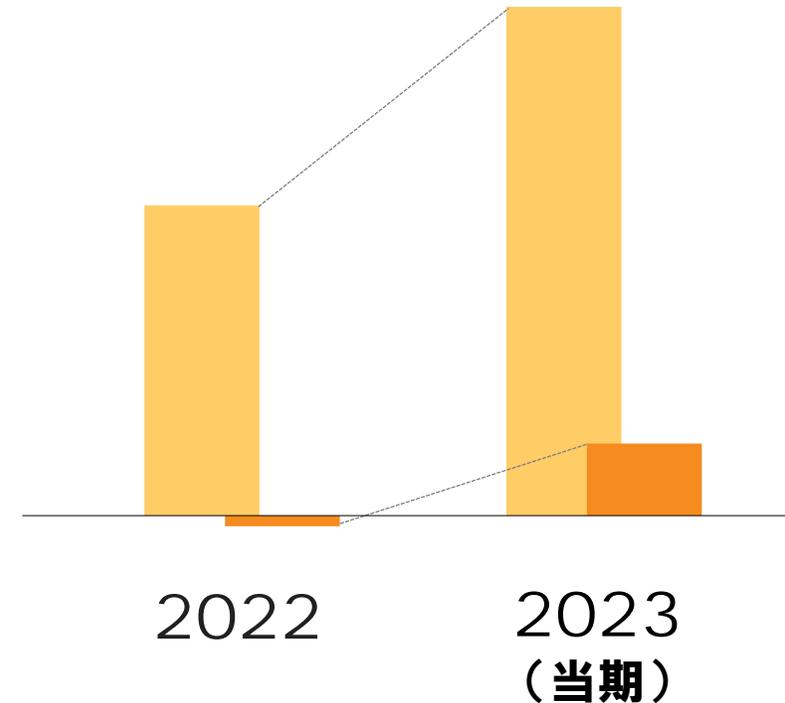
売上金入金機
<DSS-500>



業績（百万円）



売上高	74,774
営業利益	10,593



国内 遊技市場

概況

■ 製品

「カードシステム」
スマート遊技機向けユニット
好調

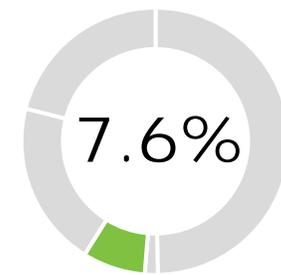
■ 保守売上高

新紙幣発行に伴う改造作業
により保守売上高増加

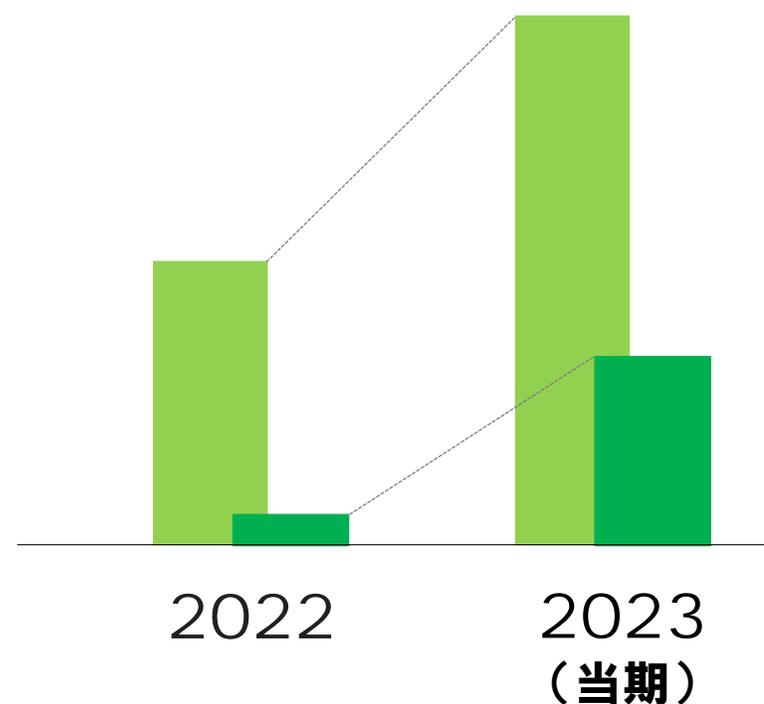
スマートパチスロ用ユニット
〈JMK-600〉



業績（百万円）



■ 売上高	28,201
■ 営業利益	10,030



概況

■ 金融市場向け 「紙幣入出金機」

- 米州は好調、欧州は低調

紙幣入出金機
<GLRシリーズ>



紙幣入出金機
<RBGシリーズ>



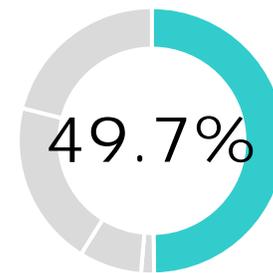
■ リテール市場向け 「紙幣硬貨入出金機」

- 米州、欧州、アジアで好調

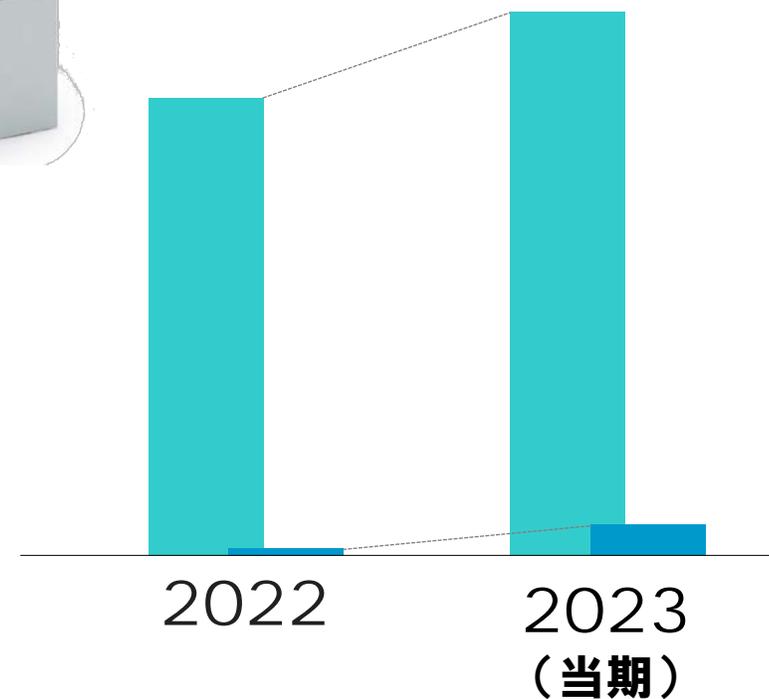
紙幣硬貨入出金機
<CI/CI-X シリーズ>



業績（百万円）



売上高	185,239
営業利益	6,645



報告事項

2024年度

主な取組み

(2026中期経営計画／対処すべき課題)



P36～38



GLORY 2026

Glory Group Medium-Term Management Plan

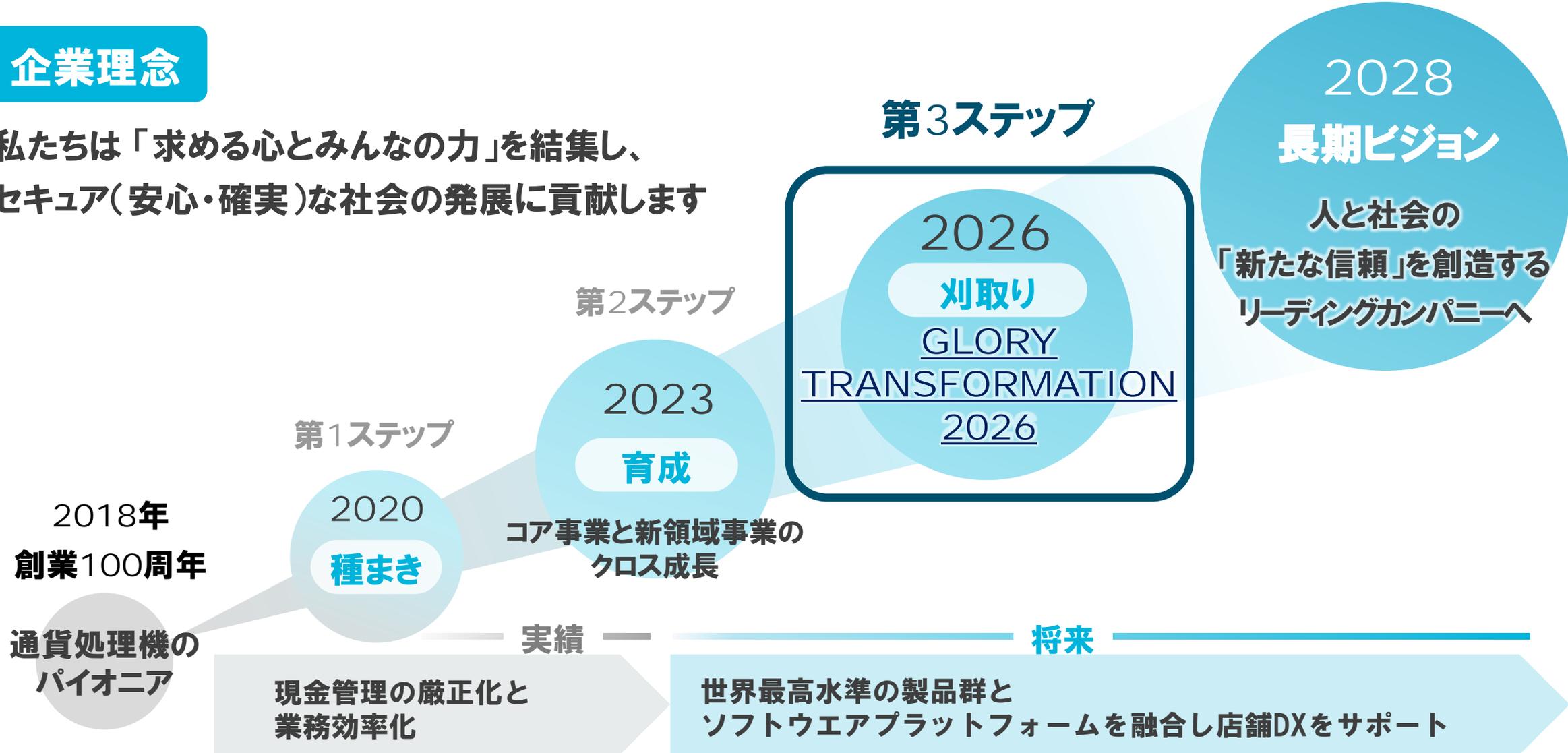
2026中期経営計画

(2024年度 ~ 2026年度)

位置付け・コンセプト

企業理念

私たちは「求める心とみんなの力」を結集し、
セキュア(安心・確実)な社会の発展に貢献します



2026中期経営計画の取組み

事業戦略

基本方針Ⅰ **新たな収益源の獲得**

基本方針Ⅱ **コア事業の収益拡大**

基本方針Ⅲ **経営マネジメントの強化**

DX戦略

人材戦略

資本・財務戦略

気候変動に対する取組み

経営基盤戦略

基本方針Ⅳ **リスクマネジメントの強化**

2026中期経営計画における3つのトランスフォーメーション

これまで

2026中期経営計画

重点指標

売上高



利益

(資本コストを意識した経営)

事業の柱



リテール



金融



リテール



金融

+



飲食市場

事業モデル

通貨処理機

(販売+保守)



通貨処理機

(販売+保守)

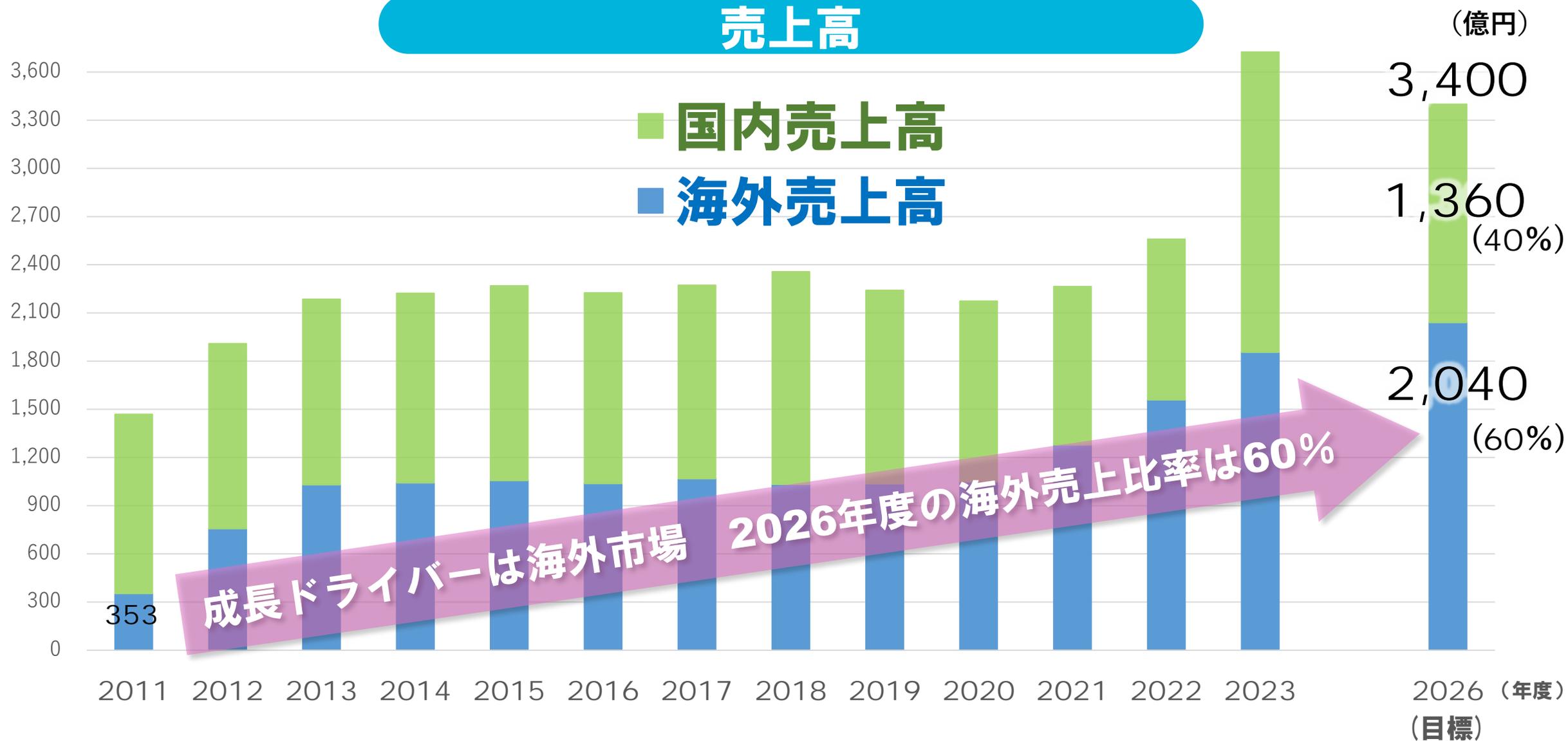
+

DXビジネス

2026年度 財務目標

	のれん償却前	のれん償却後		のれん償却前	のれん償却後
ROE 自己資本利益率	10%以上	6%以上	営業利益	380億円以上	300億円以上
ROIC 投下資本利益率	8%以上	5%以上	売上高	3,400億円以上	
ROA 総資産利益率	5%以上	3%以上	うち 新領域事業 売上高	600億円以上	

売上高

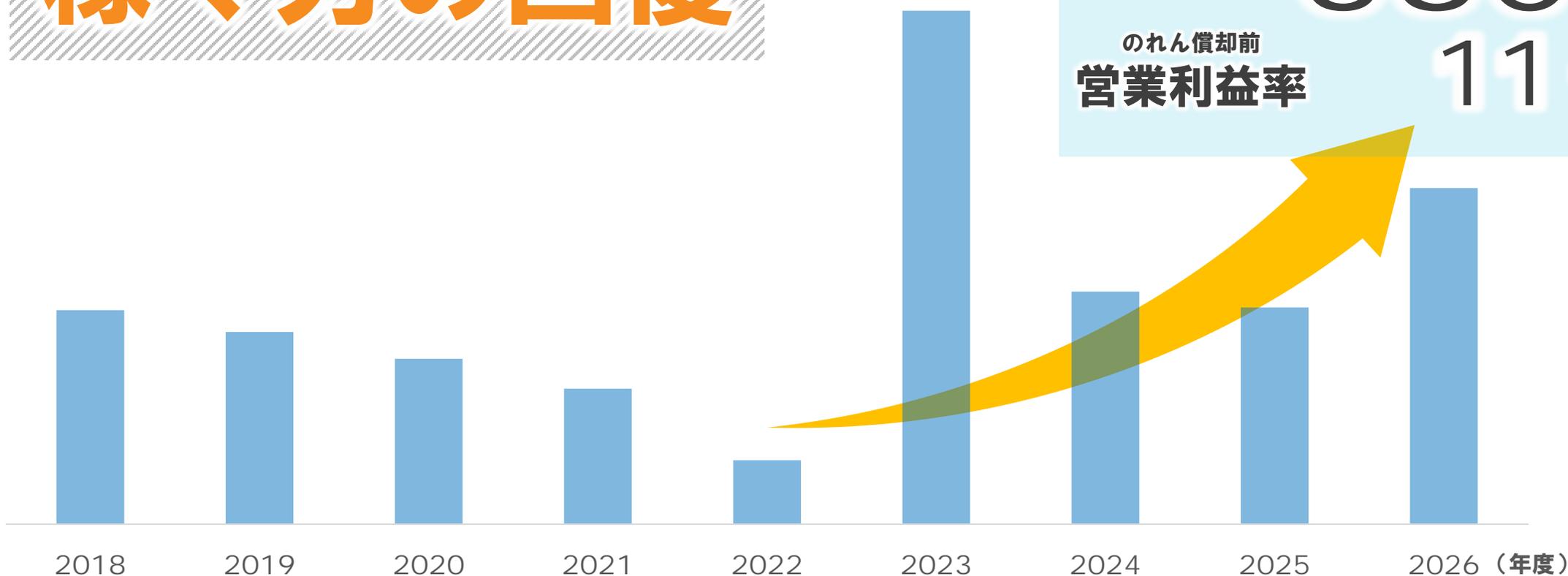


稼ぐ力の回復

2026年度(目標)

のれん償却前
営業利益 **380** 億円

のれん償却前
営業利益率 **11%**



PBR 1.0 倍以上を早期に実現

ROE・ROIC・ROAの改善

事業の成長加速

- ・ 海外事業の成長
- ・ 飲食市場の拡大推進
- ・ 新領域事業からの収益

負債・資本構成の最適化

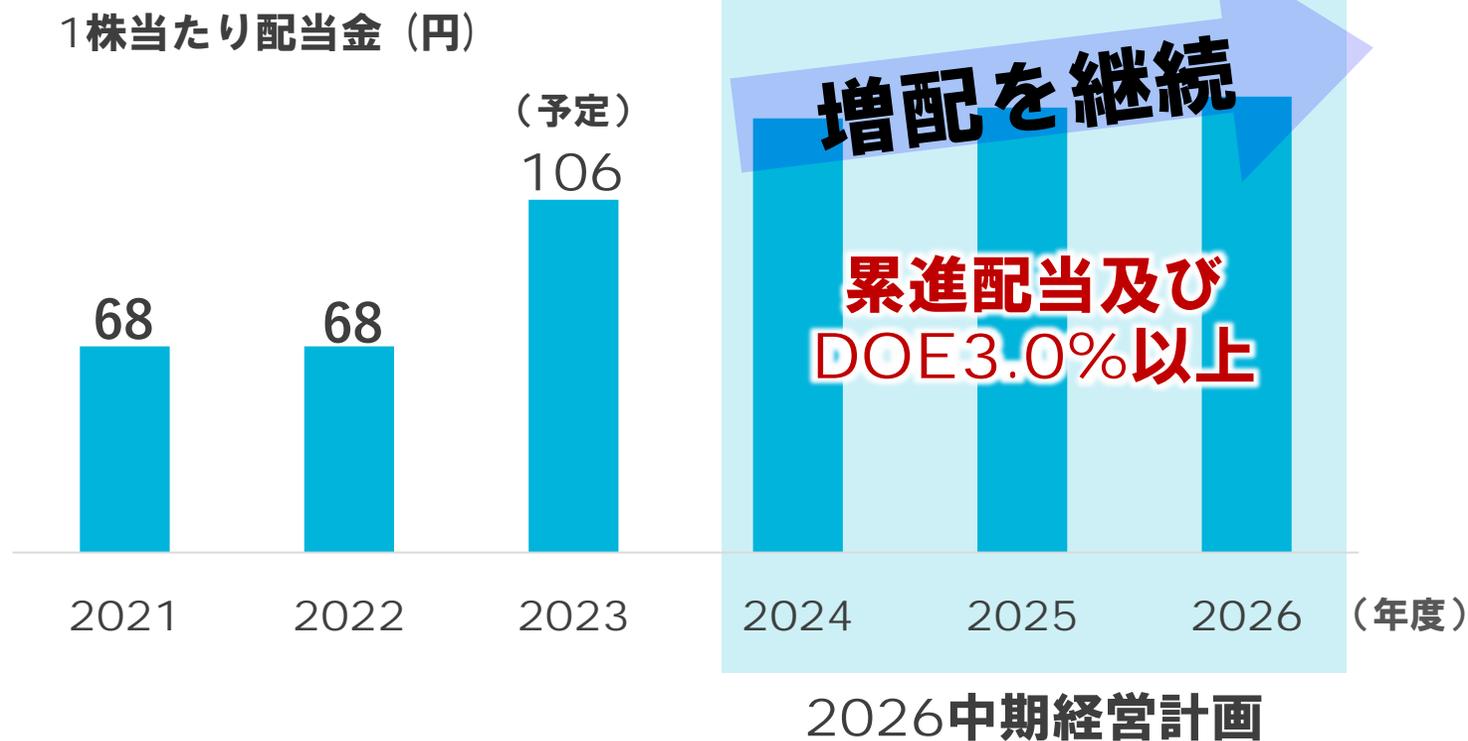
- ・ 在庫圧縮
- ・ 売掛債権の早期回収
- ・ 自己資本比率の改善

利益率向上及び キャッシュ創出力強化

- ・ DXの推進
- ・ ROICによる利益改善

バランスを考慮した成長投資と株主還元の実施

- 成長投資の継続的な実施
- **累進配当 及び 株主資本配当 (DOE) 3.0%以上**
- 機動的な株主還元施策



GLORY